



(第一回)

秋田に集まれ!

児童舞踊の仲間



秋田の生んだ **成田為三作品** によせて
ほか

とき **2014.9月14日(日)**
午後1時開場 1時30分開演
ところ **能代市文化会館大ホール**

～子どもの文化力発信～

児童舞踊の代表的な団体など
東京3団体、宮城・岩手、
そして地元団体による出演者150名。

事務局・お問合わせ **たなはしあゆこ**

バレエスクール TEL0185-52-1600

【チケット】

大人・中高生 1,000円
子ども・小学生以下 500円
(お子様のみのお入りはご了承ください)

主催 (一社)全日本児童舞踊協会秋田県支部
後援 文化庁、秋田県、能代市、(一社)全日本児童舞踊協会、(一社)日本童謡協会、浜辺の歌音楽館
(一社)秋田県芸術文化協会、NPO法人能代市芸術文化協会、秋田魁新報社、北羽新報社
NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田

童謡協会、(一社)日本童謡協会、浜辺の歌音楽館
市芸術文化協会、秋田魁新報社、北羽新報社
テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田

～開催にあたって～

子どもの文化力発信を…



(一社)全日本児童舞踊協会
秋田県支部長 棚橋 鮎子

このたびの企画に賛同し、県民参加事業として取り上げてくださった秋田県並びに協力団体、協力者のみなさまには心より感謝申し上げます。

全国舞踊コンクールなどの舞台を観ていて、子どもたちの持つ力のすごさに圧倒され、涙をこぼすことがあります。

そしてまた、その力を引き出し育てている指導者の先生方のすばらしさにも感動し、私たちもがんばらなくては…と背中を押され続けて50数年を過ごしてきたように思います。

このたび「第29回国民文化祭あきた2014」の県民参加事業として、児童舞踊界を代表する平多正於舞踊研究所をはじめ東京3団体、震災の影響を受けながらも、ひたむきに活動を続けておられる宮城、岩手の東北のお仲間をお迎えし、地元の方がたの温かいお力添えを得ながら「秋田に集まれ! 児童舞踊の仲間」が開催できますことは大きな喜びです。

駆けつけてくださいました皆様に、感謝しますと共にますますの御活躍を御祈念申し上げます。

成田為三(旧森吉町出身 1893~1945)作品について

この児童舞踊の集いの大きなテーマとして、秋田県が生んだ作曲家・成田為三(代表曲 浜辺の歌を始め、多くの童謡なども作曲)の作品に寄せて、各団体から個性あふれる作品を作っていただきました。

この企画に当たり、北秋田市「浜辺の歌音楽館」並びに能代市の納谷宗樹氏、笠井範子氏に多大なお力添えをいただきましたことに御礼申し上げます。



〈主催団体〉 出演メンバー (たなはしあゆこバレエスクール)

〈協力〉 特定非営利活動法人 青年クラブのしろ
特定非営利活動法人 ミライ10 (テン)
㈱秋田旅行センター ほか 有志の方々

秋田(能代)に集まる出演団体の紹介

司会・今立 善子
成田為三役・北嶋 友暁
(マティログ)

東京

平多正於舞踊研究所

代表 平多実千子



文部大臣賞、全国舞踊コンクール上位入賞、石井渙賞など多数受賞。

○メッセージ

「秋田も能代も初めて伺います。東京から5時間、秋田は遠いのだな…と思いました。今回は皆さんと一緒に舞台に参加できることにドキドキワクワク！そして何より多くの方と出会えることが一番楽しみです。」

東京

子りすの会

代表 藤井宏子



全国舞踊コンクール上位入賞ほか、各種コンクール上位入賞多数。

○作品について

「森で木の切り株を見つけた女の子は『ピアノみたい』と切り株をピアノ代わりに弾きはじめました。そこに動物たちがのぞきにきて、みんなで演奏会になりました…というストーリーの作品です。」

岩手

コスモス舞踊研究所

代表 千葉真由美



創立1993年。

○メッセージ

「今回は岩手県からという事もあり、宮沢賢治の詩に方言詩を混じえた曲「雨二モ負ケズ！」の精神で踊ります。他の研究所の生徒さん達とお会い出来、交流出来る事を楽しみに思っております。よろしくお願いします！」

宮城

平多浩子舞踊研究所

代表 平多浩子
平多由美



文化庁特別派遣芸術家在外研修員としてオランダにて研修。「チャコット賞」ほか受賞。

○メッセージ

「1990年の東北合同公演で能代に伺った折に拝見した、日本海に沈む夕日は圧巻で、忘れられません。「成田為三氏」の生誕の地…、この度のお誘いで、美しい思い出がもう一つ加わることになるでしょう。」

東京

うらら&さくら バレエスタジオ

代表 和田うらら
小林さくら



創立2002年。

○メッセージ

「まだまだ指導者・出演者共に未熟な団体ですが、皆様の踊りから沢山勉強させて戴きたくて参加させていただきます。約80名の家族のような子供達が2年に一度の発表会という共通の頂きを目指して頑張っています。」

能代

たなはしあゆこ バレエスクール

代表 棚橋鮎子



1958年にスタジオ開設、以来全国舞踊コンクールに於いて第2位など入賞、入選を続け、優秀指導者賞を受ける。第一回モスクワ少年少女文化祭をはじめ、現代舞踊フェスティバル優秀賞、秋田わか杉国体、第59回全国植樹祭、各地の国民文化祭などに参加。

今回は来演のみなさんに気持ちよく充実したパフォーマンスをしていただき、秋田(能代)を楽しんでいただきたいと思います。

能代

能代市立第四小学校 合唱部

代表 矢野 倫子



第四小学校合唱部は30年以上の歴史があり、市内の小学校で合唱部がある2校の内の1校として、誇りを持って活動しています。毎年、能代市山本郡合唱祭で歌声を披露したり、秋の音楽祭で演奏される「吹奏楽と合唱のための楽曲～大なる秋田～」に出演したりして活動しています。

能代

能代ミュージカル キッズ有志

代表 今立 善子



能代ミュージカル・キッズは、平成5年能代ミュージカルに参加していた小1～高3までで開講。昨年20周年をむかえ、キッズ単独公演第10回公演を行う。毎年の能代ミュージカル公演、合唱祭、各依頼公演に出演。

「異学校、異年齢の集団の中でミュージカルを通して助け合い、努力すること、最後まであきらめず、感動することの大切さ、感謝することを学んでほしいと願っている。」